

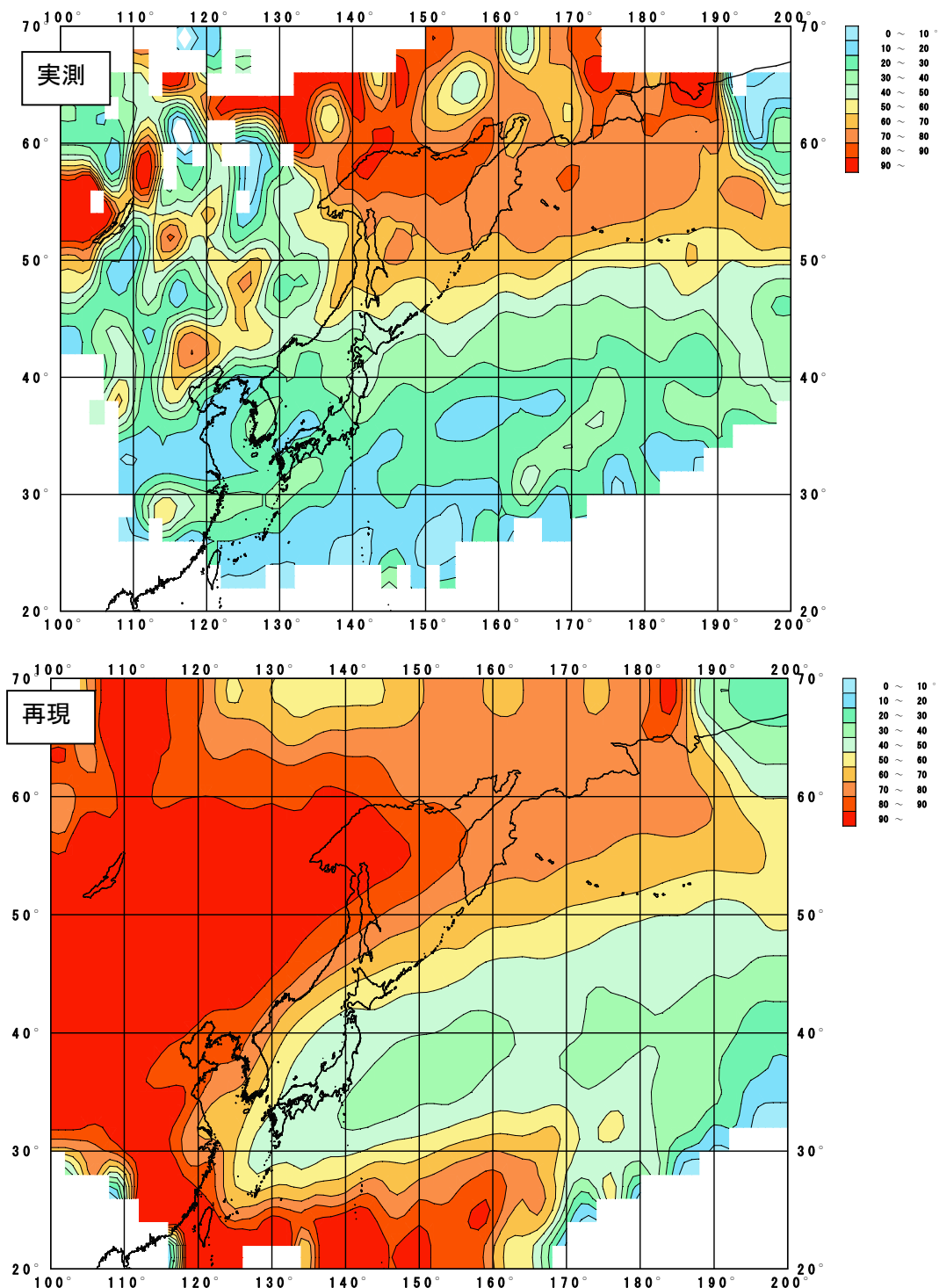


図-53 低気圧の移動方向の標準偏差(上:実測, 下:再現)

日本沿岸に影響を及ぼす代表的な低気圧を対象に、低気圧モデルが実績の低気圧を十分に再現できるかどうか検証した。対象とした低気圧は、1981年4月に本州南岸を通過した低気圧と1990年11月に日本海を通過した低気圧で、それぞれの属性の初期値を用いて低気圧シミュレーションを50回行った。図-54および55は、それぞれの実績の経路と計算で得られた経路を示しており、計算結果については平均値も示している。確率的低気圧モデルであるため、計算で得られた経路はばらついているが、その平均的な経路は日本周辺では概ね一致している。

以上のことから、この手法により十分な精度で低気圧シミュレーションを行うことができると判断した。

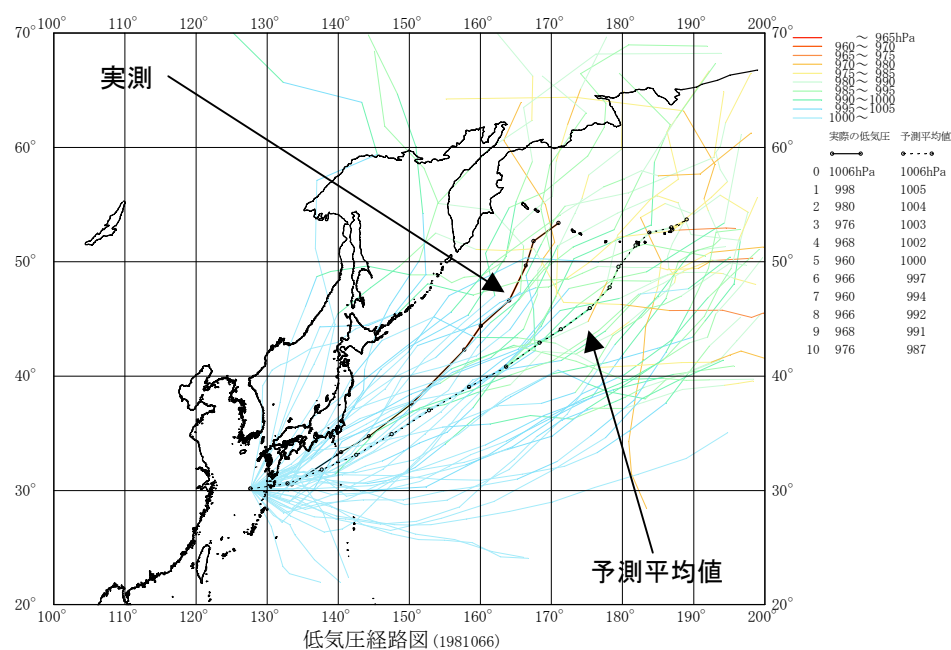


図-54 低気圧の試行計算結果(南岸低気圧)

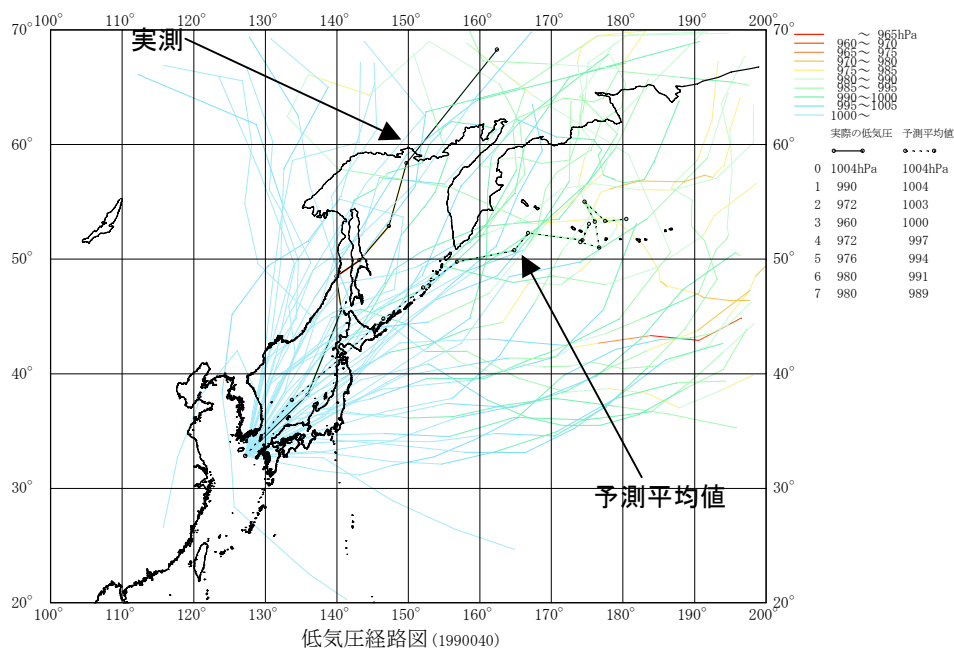


図-55 低気圧の試行計算結果(日本海低気圧)